

I-O DATA グリーン調達基準書
R e v 1 0 . 4

2001年7月1日初版

2019年11月1日改定

株式会社アイ・オー・データ機器

グリーン調達基準書 改訂履歴

版数	改訂日	改訂内容
Rev1.0	2001/07/01	初版制定 グリーン購入の開始
Rev2.0	2002/09/02	部分改訂 取引先の化学物質調査への対応の為、調査対象物質の追加
Rev3.0	2004/07/01	全面改訂 海外法規制・国内取引先への対応を強化する為、製品の化学物質含有・製造工程での使用に関する基準の設定 化学物質含有管理の可能な購入先からの優先購入基準の設定など
Rev4.0	2005/07/22	部分改訂 環境方針 2005年7月度版に変更
Rev5.0	2006/11/01	全面改訂 発行責任者の変更、購入先調査票及びその運用方法変更。日本語版のみ本基準書のタイトル変更 (Rev5.0 グリーン調達基準書。Rev4.0 以前 グリーン購入基準書)
Rev5.1	2007/09/05	部分改訂 発行責任者の変更、第4章「取説・保証書類」の採用基準を変更、付属資料「参考」に注意事項を追加、付属資料「別紙1～7」を改版
Rev6.0	2008/10/9	全面改訂 発行責任者に開発本部長を追加。JIG101A/JGPSSI tool v3.34 対応のため、調査対象化学物質レベルAにPCT類を追加、カドミウムの閾値を75ppmから100ppmへ変更。第4章包装材料・印刷物に関する採用基準を見直し。別紙4～7「包装材料・印刷物に関する自己宣言書」を改版。別紙8「製造工程でのオゾン層破壊物質の不使用証明書」を追加。
Rev7.0	2010/11/30	全面改訂 発行責任者変更 環境方針変更 【3】調査方法について 調査票に本基準書の関連書類追記 【4】調査内容に採用製品・部品に関して弊社から依頼があった際、関連する書類の提出を追記 【5】採用製品・部品の調査と要求事項 ③について、PFOSの規制に関する化審法の改正が2009/11月に施行見込みから2010/4月施行に変更
Rev8.0	2011/08/04	全面改訂 第3章有害化学物質の調査基準を国内外の法規制からJIGに変更。禁止物質・管理物質の用語定義追加。 別紙3「RoHS対応自己宣言書」改版。 包装材料・印刷物の採用基準変更（再生紙または森林認証紙の利用、環境に配慮した印刷インキについて、採用基準から推奨事項に変更）に伴い、別紙4「包装材料・印刷物の採用基準に関する自己宣言書」を改版。
Rev9.0	2012/10/01	部分改訂 発行責任者、グリーン調達基準書に関する窓口の変更、 第3章.有害化学物質の調査基準の採用製品・部品の調査方法の標準をRoHS対応自己宣言書に変更。また、JGPSSIが発展的解消になったためJGPSSI様式削除。それに伴い付属資料の別紙番号採番しなおし。
Rev10.0	2013/10/01	部分改訂 環境方針改定。 発行責任者、グリーン調達基準書に関する窓口の変更。 第3章 JIGが国際規格IEC62474として発行したことを受け参照する管理基準を変更。 第4章 【3】採用基準から「2）有機ハロゲン化合物の使用禁止」を【4】推奨へ変更 別紙1「製品含有化学物質の使用／不使用宣言書」改版。 別紙2「製造工程でのオゾン層破壊物質の不使用証明書」改版 別紙3「RoHS対応自己宣言書」改版。 別紙4「包装材料・印刷物の採用基準に関する自己宣言書」改版。
Rev10.1	2014/05/08	部分改訂 別紙1：「製品含有化学物質の使用／不使用宣言書」改版。
Rev10.2	2016/09/07	部分改訂 グリーン調達基準書に関する窓口の変更（開発部 ⇒ 企画開発部）。 別紙1：「製品含有化学物質の使用／不使用宣言書」改版。 別紙3：「RoHS自己宣言書」改版。
Rev10.3	2018/5/23	部分改訂 ・発行責任者の変更 ・第3章【6】提出書類及びデータ JAMP AIS入力支援ツールの更新終了に伴い、chemSHERPA(作成支援)ツールに変更 ・化審法改正(SCCP/PBDE禁止)の為、別紙1：「製品含有化学物質の使用/不使用宣言書」改版 ・キガリ改正の為、別紙2：「製造工程でのオゾン層破壊物質の不使用証明書」改版 ・参考2：JAMP AIS入力支援ツールからchemSHERPA(作成支援)ツールに変更

Rev10.4	2019/11/1	<p>全面改訂</p> <ul style="list-style-type: none">・発行責任者の変更・第3章【2】使用禁止化学物質・使用管理化学物質の用語定義変更。・第3章【3】調査対象化学物質と閾値レベルの見直し・第3章【4】【5】【6】第2章の内容と重複しているため削除・第4章 第2章の内容と重複しているため削除・別紙1：「製品含有化学物質の使用/不使用宣言書」改版・別紙2：「製造工程でのオゾン層破壊物質・温室効果ガスの不使用証明書」改版
---------	-----------	--

目次

はじめに	・・・p. 5
第1章. 環境方針	・・・p. 6
第2章. グリーン調達活動	・・・p. 7
第3章. 有害化学物質の調査基準	・・・p. 9
付属資料	
参考1：新規購入先選定チェックシート又は購入先調査シートの例	・・・p. 10
別紙1：製品含有化学物質の使用／不使用宣言書	・・・p. 11
別紙2：製造工程でのオゾン層破壊物質・温室効果ガスの不使用証明書	・・・p. 12
別紙3：RoHS 自己宣言書	・・・p. 13
参考2：chemSHERPA(作成支援)ツール	・・・p. 14
別紙4：包装材の採用基準に関する自己宣言書	・・・p. 15

はじめに

株式会社アイ・オー・データ機器は地球環境の保護・保全が世界的な重要課題であることを認識し、弊社環境保全活動の取組みの一環として 2001年7月からお取引先様のご協力のもとグリーン調達を推進してまいりました。

近年、環境意識の高まりのもと環境関連法の制定や強化、企業の環境保全活動に対する社会的責任がますます強く求められるようになってきております。弊社でもこのような要求に応えて、当グリーン調達基準を適宜見直してまいりました。

弊社グリーン調達に当たりましては、お取引先様の環境保全活動の認証取得状況、実施状況、化学物質に関する管理状況、それらの活動に基づく使用禁止物質の不使用・非含有の保証体制などを確認・評価させて頂いております。特に欧州 RoHS 指令である鉛・カドミウムなどの6物質に加えてフタル酸エステル類(4物質)についてはより一層混入のリスクを抑えるべくお取引先様での管理徹底、適切な情報提供をお願い致しております。

弊社は、より安全で環境にやさしい製品・部品の調達に努め、「事業活動と自然との調和共生」の方針の基、お客様に安心してご購入頂けるようにと考えております。お取引先様におかれましては、かけがえのない地球環境を次世代に引き継いでいくために今後とも弊社のグリーン調達にご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

2019年11月

株式会社アイ・オー・データ機器

生産購買部 部長 加藤 光兼

I-O DATA

【環境方針】

「事業活動と自然との調和共生」

アイ・オー・データ機器は、顧客の期待に応え社会に貢献することを企業理念とするとともに、地球環境の保護・保全が世界的な重要課題であることを認識し、事業活動や商品の様々なライフサイクルを通して環境負荷低減を目指し、持続可能な社会の実現に向けて行動する。

【環境行動指針】

1. 環境マネジメントシステムの継続的な改善を図り、地球環境の保全・汚染の予防に努める。
2. 環境関連法規制、業界の自主規制を順守し、利害関係者の環境への要求事項に対して積極的に取り組む。
3. 社外の環境保護・保全活動・行事への協力・支援を通じ社会貢献に努める。
4. 環境目標を定め、これを見直しながら以下の活動を推進する。
 - (1) 商品の環境配慮設計を推進し、環境負荷の低減に努める。
 - (2) 事業活動に使用する電力・灯油などの省エネ活動を実施する。
 - (3) 事業活動で発生する廃棄物のリサイクル・適正処理に努める。
 - (4) 事業活動で使用する生産材の効率的な利用に努める。
 - (5) 環境に関する情報開示に努める。
5. 当環境方針は、全従業員及び当社の為に働く全ての人に周知し、また、社外にも公開する。

2017年11月

株式会社アイ・オー・データ機器

代表取締役社長 濱田尚則

第2章 グリーン調達活動

(株) アイ・オー・データ機器は、より安全で環境にやさしい製品・部品を優先的に調達するために、お取引先様の自主的な環境保全活動の実施状況、製品や工程における環境負荷物質の不使用・削減状況などを調査し、評価させて頂き、評価の高いお取引先様からの購入を優先することでグリーン調達活動を推進致します。

【1】グリーン調達基準書の適用範囲

本基準書は弊社製品と製品を構成する部品を直接及び弊社の子会社・関連会社を通じて購入させて頂くお取引様に適用致します。

適用範囲は以下です。(以降、納入品とします。)

- ・ 弊社に納入頂く製品 (取扱説明書等の印刷物及び包装材含む)
- ・ 弊社に納入頂く部品・材料
- ・ 副資材等

※ 製品輸送用の梱包材や設備什器関係及び文具等の事務用品の購入においては適用除外とします。

【2】評価の高いお取引先様からの優先購入について

お取引様の環境保全活動の実施状況及び化学物質管理状況が、弊社のグリーン調達基準を満足していない場合は購入自体を再検討し、充分満足しているお取引様からの購入を優先させて頂きます。

【3】調査方法について

本基準書に関する調査は、下記のように実施します。

調査対象	目的	調査票
取引先	環境負荷の少ない企業からの購入を優先するため	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新規購入先選定チェックシート又は購入先調査シート ・ 製品含有化学物質の使用／不使用宣言書 (別紙1) ・ 製造工程でのオゾン層破壊物質・温室効果ガスの不使用証明書 (別紙2)
納入品 (製品・部品・包装材等)	弊社基準に合致した製品・部品・包装材の採用を推進するため	<ul style="list-style-type: none"> ・ 製品含有化学物質の使用／不使用宣言書 (別紙1) ・ 製造工程でのオゾン層破壊物質・温室効果ガスの不使用証明書 (別紙2) ・ RoHS 自己宣言書 (別紙3) ・ chemSHERPA (参考2) ・ 包装材の採用基準に関する自己宣言書 (別紙4)

なお、調査票は弊社ホームページに掲載しておりますのでご利用ください。

グリーン調達[お取引先様へ]

<http://www.iodata.jp/company/environment/procurement/index.htm>

【4】調査内容について

調査は下記の通りです。

(1) 環境保全活動の実施状況

環境保全活動への取り組みについて『新規購入先選定チェックシート』又は『購入先調査シート』にて調査させていただきます。主な調査項目は以下となります。

- ・ ISO14001 の認証を取得しているか。
- ・ 環境保全に関する活動が行われているか。(環境方針、活動状況等)

(2) 化学物質管理の状況

- ① 納入品に対して、弊社指定の使用禁止化学物質及び使用管理化学物質の使用状況を調査させていただきます。調査については、別紙1『製品含有化学物質の使用／不使用宣言書』および別紙2『製造工程でのオゾン層破壊物質・温室効果ガスの不使用証明書』にて行いますのでご協力をお願い致します。
- ② 採用製品・部品に対して、欧州 RoHS に適合していることを確認させていただきます。別紙3『RoHS 自己宣言書』の提出をお願い致します。また、必要に応じ『chemSHERPA(作成支援)ツールで作成された shai ファイル若しくは shci ファイル』、分析評価結果等の提出をお願いする場合があります。
- ③ 包装材に対して、追加調査として別紙4『包装材の採用基準に関する自己宣言書』を提出してください。

【5】機密保持

入手した内容は、グリーン調達関連以外の目的には利用いたしません。また弊社内でのみ使用し、外部に公表することはありません。

【6】グリーン調達基準書に関する窓口

- ・ 取引先評価関連 : 生産購買部
- ・ 製品・部品評価関連 : 企画開発部
- ・ 本基準書等制度全般 : 生産購買部

第 3 章 有害化学物質の調査基準

【1】目的

全ての納入品を対象として、国際規格「電気・電子業界及びその製品に関するマテリアルデklaration（IEC62474）」に基づいた化学物質の含有調査、評価を行うことにより効率の良い調査を行うことを目的とします。

【2】定義

・使用禁止化学物質

対象製品・部品及び包装材への含有が禁止される物質。国内外での法規制で使用が禁止又は制限されている物質です。

・使用管理化学物質

対象製品・部品及び包装材への含有有無、用途、及び濃度等の把握を必要とする物質。削減・代替の検討を必要とする物質です。

【3】調査対象化学物質と閾値レベル

調査対象の化学物質は別紙 1『製品含有化学物質の使用／不使用宣言書』に規定されている物質です。対象化学物質は、IEC62474 で示された物質(群)に準拠しています。物質群に含まれる例示物質や用語・定義は、IEC62474 を参照してください。

参考1) 新規購入先選定チェックシート又は購入先調査シートの例

新規購入先選定チェックシートからの抜粋

品質保証関連	
1) 品質ISO9001	取得(取得日: 年 月) 、未取得 *予定有(予定日: 年 月)
2) 品質目標、方針を記入下さい。 _____ _____ _____ _____	
3) 品質保証体系 有(別紙に記入して下さい) 、 無	
4) 品質保証部門が技術、製造部門から独立していますか。 はい、 いいえ	
5) 御社の品質管理責任者 氏名 _____ 役職 _____	
6) 品質保証に関する認証の有無、その内容及び今後の取得予定(ISO9001を除く) _____ _____ _____ _____	
環境保全関連	
1) 環境に関する認証の有無、その内容及び今後の取得予定 有 認証番号: _____ 無 取得予定番号: _____ 取得予定日: 年 月	
2) 環境方針、目的、目標、活動状況を記入下さい。(別紙添付でも可) _____ _____ _____ _____ _____ _____	
3) 御社の環境管理責任者 氏名 _____ 役職 _____	
4) その他 ・ 法令要求などで禁止されている化学物質を含まないことを保証できますか。 はい、 いいえ ・ 保証できる場合は別紙に「使用禁止化学物質の不使用証明書」を提出下さい。	

(株)アイ・オー・データ機器

別紙 1) 製品含有化学物質の使用／不使用宣言書

製品含有化学物質の使用／不使用宣言書

Declaration of Use/Non-use of Chemical Substances Contained in Products

当社は、アイ・オー・データ機器に納品する現在及び現在以降の全ての製品・部品に対し、以下の化学物質の使用に関する回答が正しいことを保証します。また以下回答内容が変更されることが分かった時点で再提出します。

I hereby declare that the all information contained in this form about usage of chemical substances in present and future products/parts to be delivered to I-O DATA DEVICE, INC. is correct. Moreover I declare to submit the form again as soon as any information changes are found in this form.

作成日/Date			
会社名 Company name			
責任部署及び役職 Division Name and Job title	責任者 Responsible person		E-mail
TEL	E-mail		

1. 使用禁止化学物質 Prohibited Chemical Substances

*別表1*を参照し、規制(報告)対象にて意図的添加が無い場合及び閾値のある物質は閾値レベルを超えていない場合は、「使用なし」にチェックしてください。
Check "Attachment 1" and if there is no intentional addition or the threshold level has not been exceeded in the regulations (reports), check that it is "Non used".

※使用禁止化学物質とは、製品及び包装材への含有を禁止する物質、国内外の法規制で禁止または使用が制限されている物質。
Prohibited chemical substances must not be contained in products and packaging materials.
Those use in products and packaging materials is prohibited or restricted by laws and regulations in Japan or foreign countries.

入力支援
Input support:

No.	対象化学物質※	Substance No.	使用有り Used	使用なし Non Used
1-1	アスベスト類(又は石棉)	Asbestos	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
1-2	ポリ塩化ビフェニル類(PCB類)および特定代替品	Polychlorinated Biphenyls (PCBs) and specific substitutes	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
1-3	ポリ塩化ナフタレン(塩素数2以上のものに限る)	Polychlorinated naphthalenes (more than 2 chlorine atoms)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
1-4	ビス(トリブチルスズ)オキサイド(TBTO)	Bis(tri-butyltin) oxide (TBTO)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
1-5	3-(2H-1,2,3-Benzotriazol-2-yl)-4,6,6-tet-butylphenol	3-(2H-1,2,3-Benzotriazol-2-yl)-4,6,6-tet-butylphenol	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
1-6	ペルフルオロ(オクタン-1-スルホン酸)(別名 P F O S)又はその塩	Perfluoro(octane-1-sulfonic acid) (Synonym: PFOS) or its salts	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
1-7	ヘキサブロモシクロドデカン (HBCDD)	Hexabromocyclododecane (HBCDD)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
1-8	放射性物質	Radioactive Substances	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
1-9	短鎖型塩化パラフィン類(C10-13)(SCCP)	Short Chain Chlorinated Paraffins (C10-13)(SCCP)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
1-10	ポリ臭化ジフェニルエーテル類(PBDE類)	Polybrominated Diphenylethers (PBDEs)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
1-11	ヘキサクロロベンゼン	Hexachlorobenzene	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
1-12	ペルフルオロオクタノ酸(PFOA)とその塩及びPFOA関連物質	Perfluorooctanoic acid (PFOA), its salts and PFOA-related substances.	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
1-13	オゾン層破壊物質(モントリオール議定書対象物質)	Ozone-depleting substances (Substances cited by the Montreal Protocol)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
1-14	カドミウム/カドミウム化合物	Cadmium/cadmium compounds	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
1-15	鉛/鉛化合物	Lead/lead compounds	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
1-16	六価クロム化合物	Chromium VI compounds	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
1-17	水銀/水銀化合物	Mercury/mercury compounds	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
1-18	ポリ臭化ビフェニル類 (PBDE類)	Polybrominated biphenyls (PBDEs)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
1-19	ポリ塩化ターフェニル類(PCT類)	Polychlorinated Terphenyls(PCTs)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
1-20	三置換有機スズ化合物 (TBTO除く)	Tri-substituted organotin compounds (except for TBTO)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
1-21	ジメチルフマレート (フタル酸ジメチル)	Dimethyl fumarate	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
1-22	フタル酸ビス(2-エチルヘキシル) (DEHP)	Bis(2-ethylhexyl) phthalate (DEHP)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
1-23	フタル酸ブチルベンジル (BBP)	Butyl benzyl phthalate (BBP)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
1-24	フタル酸ジブチル (DBP)	Dibutyl phthalate (DBP)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
1-25	フタル酸ジイソブチル (DIBP)	Diisobutyl phthalate (DIBP)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

2. 使用管理化学物質 Controlled Chemical Substances

※使用管理化学物質とは、製品及び包装材への含有有無、用途、及び濃度等の把握を必要とする化学物質。
Controlled chemical substances are chemical substances which use, applications, and contained concentration must be monitored.
Controlled chemical substances must be considered for reduction or replacement.
削減・代替の検討を必要とする物質。

入力支援
Input support:

No.	対象化学物質※	Substance No.	使用有り Used	使用なし Non Used	不明 Unknown
2-1	一部の芳香族アミンを生成するアゾ染料・顔料	Azo colorants and azo dyes which form certain aromatic amines	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2-2	フッ素系温室効果ガス(PFC, SF6, HFC)	Fluorinated greenhouse gases (PFC, SF6, HFC)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2-3	ニッケル/ニッケル化合物	Nickel/Nickel Compounds	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2-4	ホルムアルデヒド	Formaldehyde	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2-5	ジブチルスズ化合物 (DBT)	Dibutyltin (DBT) compounds	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2-6	ジオクタルスズ化合物(DOT)	Dioctyltin (DOT) compounds	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2-7	ポリ塩化ナフタレン (塩素数1以上のものに限る)	Polychlorinated naphthalenes (more than 1 chlorine atom)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2-8	一部の多環芳香族炭化水素 (PAH)	Polycyclic-aromatic hydrocarbons (PAH)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2-9	ペルフルオロヘキサンスルホン酸(PFHxS)とその塩及びPFHxS関連物質	Perfluorohexane sulfonic acid (PFHxS), its salts and PFHxS-related substances.	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

《備考》 コメントすべき内容がありましたら、ご記入ください。
-Notes- Fill in here, if you have additional information.

確認欄

Rank

未入力項目あり

別表1の"U"の場合No.3-1に"U"までに入力有りがある場合は、日本への輸出はできません。
 If the judgement is "U" (When "Used" exists in No.3-1 to 3-12), you cannot export to Japan.
 Item ED107A-04-01

別紙 2) 製造工程でのオゾン層破壊物質・温室効果ガスの不使用証明書

製造工程でのオゾン層破壊物質・温室効果ガスの不使用証明書
Certification for disuse of Ozone depleting substances and Greenhouse Gas in Manufacturing Processes.

当社は、アイ・オー・データ機器に納品する製品のすべての製造工程で、以下の使用禁止化学物質を使用していないことを証明します。
 We certify that the following prohibited chemical substances are not used in all manufacturing processes of products to be delivered to I-O DATA DEVICE, INC..

作成日/Date			
会社名 Company name			
責任部署及び役職 Division Name and Job title		責任者 Responsible person	印 or Signature
連絡先(所在地) Contact information (Address)			

1.使用禁止化学物質 Prohibited Chemical Substances

	No.	対象物質 Substances	使用有り Used	使用なし Non Used
オゾン層破壊物質 Ozone depleting substances	1-1	CFCs	○	○
	1-2	臭化メチル(ブロモメタン)		
	1-3	ハロン		
	1-4	HBFCs		
	1-5	四塩化炭素(テトラクロロメタン)		
	1-6	1,1,1-トリクロロエタン (メチルクロロホルム)		
	1-7	ブロモクロロメタン		
	1-8	ハイドロクロロフルオロカーボン		

2.使用管理化学物質 Controlled Chemical Substances

	No.	対象物質 Substances	使用有り Used	使用なし Non Used
温室効果ガス Greenhouse Gas	2-1	ハイドロフルオロカーボン	○	○

《備考》 コメントすべき内容がありましたら、ご記入ください。
 <Notes> Fill in here, if you have additional informations.

判定欄
Rank

未入力項目有
り

※判定欄が「C」の場合[No.1-1~1-7が使用有りの場合]は日本への輸出はできません。
 If the judgement is "C" [when "Used" exists in No.1-1 to 1-7], you cannot export to Japan.

form ED107A-21-05

別紙3) RoHS自己宣言書

(株)アイ・オー・データ機器 行き
Attn: I-O DATA DEVICE, INC.

I-O DATA
作成日: 年 月 日
Issued by (yyyy/mm/dd)

RoHS自己宣言書
Declaration of RoHS

当社は欧州RoHS指令(2011/65/EU)の制限物質を含有していないことを宣言します。ただし欧州RoHS指令における適用除外用途の場合及び最大濃度未滿の場合を除きます。また将来の設計変更等にも欧州RoHS指令に対応することを約束します。
We hereby declare that restricted substances of EU RoHS Directive(2011/65/EU) are not contained, except for the cases of the exempted application and/or less than maximum concentration values of EU RoHS Directive. And future design changes to ensure that it conforms to EU RoHS directive.

会社名 Company name _____
 責任部署及び役職 Division Name and Job title _____
 責任者 Responsible person _____ 印 or Signature
 連絡先(所在地) Contact information (Address) _____
 (TEL) _____
 (eMail) _____

対象部品
Scope

I-O DATAの品目コード
Part Number for I-O DATA(P/N) _____
 部品名
Part Name(Description) _____

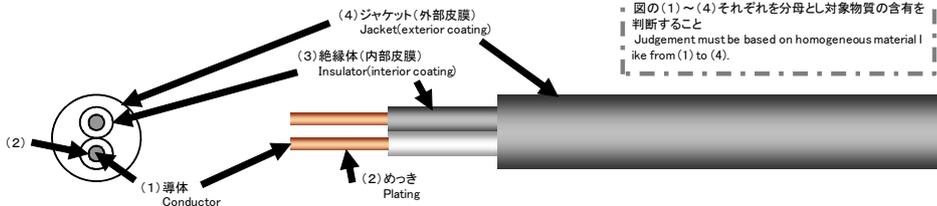
対象物質
Substances

物質名 Substance	最大許容濃度 (閾値) Max. Tolerance concentration (threshold)	閾値以上の含有の有無 Inclusion above the threshold		←「有り」の場合、使用部位と該当する除外用途コードを記入ください(※) ←If any substances are included, please describe application area, exempted use code.(※)
		無し Not Included	有り <規制除外用途> Included <Exempted use>	
カドミウム及びその化合物 Cadmium and Cadmium Compounds	0.01wt% (100ppm)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
六価クロム化合物 Hexavalent Chromium Compounds	0.1wt% (1000ppm)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
鉛及びその化合物 Lead and Lead Compounds	0.1wt% (1000ppm)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
水銀及びその化合物 Mercury and Mercury Compounds	0.1wt% (1000ppm)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
ポリ臭化ビフェニール類(PBBs) Polybrominated Biphenyls (PBBs)	0.1wt% (1000ppm)	<input checked="" type="checkbox"/>		
ポリ臭化ジフェニールエーテル類(PBDEs) Polybrominated Diphenyl ethers (PBDEs)	0.1wt% (1000ppm)	<input checked="" type="checkbox"/>		
		無し Not Included	有り Included	←「有り」の場合、使用部位と全廃予定時期を記入ください ←If any substances are included, please describe application area, the planned total abolition (replacement) date.
フタル酸ビス(2-エチルヘキシル) (DEHP) Bis(2-ethylhexyl) phthalate (DEHP)	0.1wt% (1000ppm)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
フタル酸ブチルベンジル (BBP) Butyl benzyl phthalate (BBP)	0.1wt% (1000ppm)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
フタル酸ジブチル (DBP) Dibutyl phthalate (DBP)	0.1wt% (1000ppm)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
フタル酸ジイソブチル (DIBP) Diisobutyl phthalate (DIBP)	0.1wt% (1000ppm)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

※ [Exempted use code] シート参照 記入例: コンデンサ/7(c)-1
Please refer to the sheet "Exempted use code". Example: Capacitor/7(c)-1

補足
Note

欧州RoHS指令に則り、適用除外・閾値・含有/非含有を判断してください。参考までにケーブルの部品の構成単位となる事例を紹介します。
Judgement of exempted use, threshold of environmental substances, content/not content shall be made by EU RoHS directive.
Refer the below diagram.



(参考)アイ・オー・データ機器の「グリーン調達基準書」掲載のホームページアドレス
For reference, the following is home address for "I-O DATA DEVICE, INC. Green Procurement Standards" at WEB site.
<http://www.iodata.jp/company/environment/procurement/index.htm>

確認欄	Rank	対象物質 Substances
	N/A	未入力あり Not entered

参考 2) chemSHERPA-AI (作成支援) ツール <イメージ>

回答は chemSHERPA-AI (作成支援) ツールにて作成した shai ファイルにてお願いします。

The screenshot displays the chemSHERPA-AI software interface, which is used for creating and managing chemical data. It consists of several interconnected windows:

- 基本情報画面 (Basic Information Screen):** This window is at the top and contains fields for '発行・承認者情報' (Issuer/Approver Information) and '依頼者情報' (Requester Information). It includes fields for '整理番号' (Organization Number), '作成日' (Creation Date), '承認日' (Approval Date), '伝達事項' (Transmission Items), '依頼日' (Request Date), and '回答期限' (Response Deadline). There are also checkboxes for '成分情報' (Component Information) and '違法判断情報' (Illegality Judgment Information).
- 製品・部品情報 (Product/Component Information):** This window shows a table of components. The table has columns for '全選択' (All Selected), '成分' (Component), '違法' (Illegality), '製品名' (Product Name), '製品品番' (Product Part Number), 'メーカー名' (Manufacturer Name), '質量' (Mass), '質量単位' (Mass Unit), and 'シリーズ品名' (Series Product Name). A red circle highlights the '表示' (Display) buttons for each component row.
- 成分情報画面 (Component Information Screen):** This window provides a detailed view of a component. It includes fields for '製品品番' (Product Part Number), '製品名' (Product Name), '確定日時' (Confirmation Date/Time), '対象エリア' (Target Area), and '製品質量' (Product Mass). Below these fields is a table of materials with columns for '名称' (Name), '異数' (Stoichiometry), '用途' (Usage), '分類記号' (Classification Code), '名称' (Name), '質量' (Mass), '単位' (Unit), and '公約規格' (Standard).
- 違法判断情報画面 (Illegality Judgment Information Screen):** This window shows a table of substances and their corresponding regulations. The table has columns for '対象物質' (Target Substance), '判定対象' (Judgment Target), 'ID', '参照法規' (Reference Regulation), and '種別' (Category). A red arrow points to the '物質' column in this table.

別紙4) 包装材の採用基準に関する自己宣言書

(株)アイ・オー・データ機器 行き
To I-O DATA DEVICE, INC.

I-O DATA
作成日: 年 月 日
Issued by (yyyy/mm/dd) / /

包装材の採用基準に関する自己宣言書
Declaration for Standards Concerning Adoption of Packaging Materials

当社は包装材に関して最新の「I-O DATAグリーン調達基準書」を遵守し、株式会社アイ・オー・データ機器(子会社・関連会社を含む)に納入することを宣言します。

Our company declares that we will deliver packaging materials to I-O DATA Device, Inc. (including its subsidiaries and affiliates), in conformance with the latest I-O DATA Green Procurement Standards.

会社名	Company:		印 or Signature
責任部署及び役職	Department Responsible and Job Title:		
責任者	Person Responsible:		
連絡先(所在地)	Contact Address:		
	(TEL)		
	(eMail)		

対象品目 (IODATA型番) Product (I-O DATA Model No.) 対象品目は、I-O DATA にて記入すること	
--	--

1) 要求事項 Requirements

基準項目 Standards Category	要求事項 Requirements 指定素材は、I-O DATA にて記入すること	回答 Response
個装箱の素材 Materials for Gift boxes	個装箱は指定した素材であること Material to be the below raw material for Gift boxes 指定素材: Raw Material: <input type="checkbox"/> (1) ダンボール / corrugated cardboard <input type="checkbox"/> (2) 紙またはコートボール / paper/coated cardboard <input type="checkbox"/> (3) 複合材 ※1 / composite material ※1 個装箱の素材が(3)複合材の場合: 1. ダンボールの質量が50%を超えること(質量:ダンボール>紙・コートボール) (If materials for Gift boxes are (3)composite material) 1. Over 50% corrugated cardboard content by weight. (corrugated cardboard exceeds paper/coated cardboard content by weight)	<input type="radio"/> Yes <input type="radio"/> No <input type="radio"/> 50%を超える / over 50% <input type="radio"/> 50%以下 / 50% or less
内装箱の素材 Materials for inner packagings	内装箱は指定した素材であること Material to be the below raw material for inner packaging 指定素材: Raw Material: <input type="checkbox"/> (1) ダンボール / corrugated cardboard <input type="checkbox"/> (2) 紙またはコートボール / paper/coated cardboard <input type="checkbox"/> (3) 複合材 ※1 / composite material ※1 内装箱の素材が(3)複合材の場合: 1. ダンボールの質量が50%を超えること(質量:ダンボール>紙・コートボール) (If materials for inner packagings are (3)composite material) 1. Over 50% corrugated cardboard content by weight. (corrugated cardboard exceeds paper/coated cardboard content by weight)	<input type="radio"/> Yes <input type="radio"/> No <input type="radio"/> 50%を超える / over 50% <input type="radio"/> 50%以下 / 50% or less
仕切りの素材 Materials for dividers	仕切りは指定した素材であること Material to be the below raw material for dividers 指定素材: Raw Material: <input type="checkbox"/> (1) ダンボール / corrugated cardboard <input type="checkbox"/> (2) 紙またはコートボール / paper/coated cardboard <input type="checkbox"/> (3) 複合材 ※1 / composite material ※1 仕切りの素材が(3)複合材の場合: 1. ダンボールの質量が50%を超えること(質量:ダンボール>紙・コートボール) (If materials for dividers are (3)composite material) 1. Over 50% corrugated cardboard content by weight. (corrugated cardboard exceeds paper/coated cardboard content by weight)	<input type="radio"/> Yes <input type="radio"/> No <input type="radio"/> 50%を超える / over 50% <input type="radio"/> 50%以下 / 50% or less

2) 確認事項 Check items

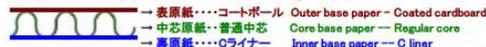
包装材(個装箱、内装箱、仕切り、包装材用プラスチック類、シール類)※集合梱包箱および製品本体に貼るシールは除く

Packaging materials (Gift Boxes, Inner Packaging, Dividers, Packaging Plastics and Stickers) *Excluding Assembled Boxes and Stickers put on the product itself

基準項目 Standards Category	確認事項 Check Items	回答 Response
有害物質の含有 Hazardous substance content	鉛/カドミウム/六価クロム/水銀の合計が100ppm以下 Combined lead, cadmium, hexavalent chromium and mercury content is 100 ppm or less	<input type="radio"/> はい / 100ppm or less <input type="radio"/> いいえ / over 100ppi
ポリ塩化ビニル(PVC) ※塗料、インク用途は除く Polyvinyl chloride (PVC) *Excluding for paint and ink applications	使用していません Don't use.	<input type="radio"/> はい / No Use <input type="radio"/> いいえ / Use
その他確認事項 Other things to check		回答 Response

※1 「紙またはコートボールとダンボールの複合材」の断面図

*1 Cross-section of composite material (paper/coated cardboard and corrugated cardboard):



事例1: ダンボールの質量が50%を超える

表原紙 270g < (中芯原紙 149.5g (115g x 1.3) + 裏原紙 170g)

Example1: Over 50% corrugated cardboard content by weight.

Outer base paper 270g < (Core base paper 149.5g (115g x 1.3) + Inner base paper 170g)

*Take up ratio for core base paper: 1.3, basis weight: 115g

↓
ダンボール

事例2: ダンボールの質量が50%以下

表原紙 350g > (中芯原紙 149.5g (115g x 1.3) + 裏原紙 170g)

Example2: 50% or less by weight of corrugated cardboard

Outer base paper 350g > (Core base paper 149.5g (115g x 1.3) + Inner base paper 170g)

*Take up ratio for core base paper: 1.3, basis weight: 115g

↓
紙製容器

確認欄 Packaging materials	Rank
----------------------------	------

ED107A-23-04

株式会社 アイ・オー・データ機器

www.iodata.jp